

目次

第1章 総論	1
1 地域医療構想策定の趣旨	1
2 石川県地域医療構想の内容	2
3 地域医療構想の位置付け	2
4 将来の目指すべき姿	3
5 地域医療構想の策定体制	4
6 構想区域	5
第2章 医療提供体制等の現状	6
1 人口及び高齢者数	6
2 高齢者世帯の動向	7
3 医療提供体制等の現状	9
（1）医療機関数・病床数	9
（2）介護保険施設・高齢者向け住まい定員数の状況	9
4 入院患者の受療動向	11
第3章 平成37年(2025年)の医療需要と医療提供体制	12
1 平成37年(2025年)の医療需要の推計方法	12
（1）高度急性期機能、急性期機能及び回復期機能の医療需要推計の 考え方	12
（2）慢性期機能の医療需要推計の考え方	14
（3）在宅医療等の医療需要推計の考え方	15
2 平成37年(2025年)における医療需要及び必要病床数	16
3 構想区域ごとの現在の病床数と平成37年(2025年) の必要病床数(参考値)	18
4 在宅医療等の必要量	19
5 疾病別の医療需要等と必要となる医療提供体制の整備	20

第4章 将来のあるべき医療提供体制を実現するための取組	23
1 病床の機能の分化及び連携による質の高い医療提供体制の整備	24
2 在宅医療の充実	25
3 医療従事者の育成・確保	26
第5章 将来のあるべき医療提供体制の実現に向けて	27
1 将来のあるべき医療提供体制の実現に向けた体制	27
2 地域医療構想の見直し	27
第6章 各構想区域の状況と施策の方向性	28
南加賀構想区域	28
石川中央構想区域	32
能登中部構想区域	36
能登北部構想区域	40
資料編	44
資料1 将来の疾病別患者数推計（入院・外来別）	44
資料2 在宅医療等の動向について（構想区域別・施設別内訳）	49
資料3 必要病床数の推計について（参考）	49
資料4 石川県医療審議会等名簿	50
資料5 石川県地域医療構想策定の経緯	53